

市川高校硬式野球部 OB 会総会 & 現役野球部激励会 ～第 100 回全国高等学校野球選手権大会にむけて～

■概要

日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） OB 会総会 17：30～17：50 懇親会兼激励会 18：00～20：30

場所：J R 市川駅近くの山崎製パン企業年金基金会館

参加：84 名（古賀理事長、井本監督、倉前部長、加藤コーチ、野球部員 27 名、OB 53 名）

■当日の様子

昨年、市川学園は学校創立 80 周年を迎えました。そして、今年、全国高等学校野球選手権大会は、第 100 回目の記念大会。まさに節目の年となります。その節目の年に相応しい企画を実行すべく、市川高校硬式野球部 OB 会は、小島武久会長（高 11 回卒）、高崎正雄副会長（高 20 回卒）、三橋一郎副会長（高 22 回卒）をはじめとした役員の方々の皆さまのご指導の下、菅原福智事務局長（高 33 回卒）、新貝博之副会長（高 36 回卒）、江川尚志副会長（高 38 回卒）の幹事会メンバーが中心となって、今年度は OB 会懇親会に現役野球部員をお招きして、「現役野球部激励会」として、これまでに最高の総勢 84 名におよぶ参加者で、盛大に開催されました。

そして、今年度も市川高校硬式野球部の第 1 期黄金期（千葉県大会ベスト 4）としてご活躍され、その後 OB 会の礎を築かれた、「いわゆるひとつの長島茂雄世代」である、第 6 回卒業の秋山正尾さん、小坂透さんをはじめ、第 7 回卒業の清水清三さん、庄司一男さん、富川恵正さん、松島孝夫さんといった大先輩にご出席をいただきました。硬式野球で鍛えた先輩の皆さんは、まだまだお若く、お元気です。来年度以降のご参加についても、心よりお待ちしております。

■古賀理事長のご挨拶

ご来賓の古賀理事長より冒頭に以下のご挨拶を頂戴しました。

「今年の OB 会の会場は、例年と違い、広くなりましたね。数多くの OB が参加され、また現役野球部員も参加させていただき、とても頼もしく感じています。ここまで盛大な OB 会は、他の部活でもあまり記憶にはありません。現役野球部（27 名）の諸君は、このように多くの先輩がバックにいることを忘れずに、今後の部活動をさらに精進をして欲しいと思います。甲子園という大きな目標に向かって、まずは「ZOZO マリンスタジアム」で試合をすることを当面の目標にしましょう。今年、市川学園は共学となって 10 期目の卒業生を送り出しましたが、硬式野球部も今回より OB・OG 会と改称されるとのことですので、硬式野球部 OB・OG 会のさらなる発展を祈念します。」

■市川高校野球部 昨夏大会・昨秋大会の結果報告

昨年度の市川高校硬式野球部は、千葉県夏季大会でベスト 3 2 となる 4 回戦へ進出。

1 回戦では「下総高校」と対戦し 10-0 と 5 回コールド勝利。続く 2 回戦は「麗澤高校」に 10-8 で勝利し、順当に 3 回戦へ進出。「東総工業高校」との試合は 10-7 で打撃戦を勝利しました。

そして、4 回戦は、A シード校の「専大松戸高校」との対戦。同校とは、この 4 年間の夏季大会で今回が 3 回目の対戦となります。市川高校は、先輩の借りを返すべく、相手に臆することなく試合に臨み、まずは本塁打で 3 点を先制し、6 回表まで 5-3 とリードをしていましたが、6 回の裏に同点、終盤に逆転を許してしまい、最終的には 6-9 で惜しくも 4 回戦での敗退となりました。新チームとして迎えた秋季大会では、2 次予選のブロック代表決定戦で「横芝敬愛高校」を延長 10 回の末、2-1 で勝利し、千葉県秋季大会へ出場を果たしました。続く、秋季県大会の初戦は、

柏中央高校との対戦。8回表までリードを許す苦しい展開ながらも、8回裏に一挙3点をあげて、5-3と見事な逆転勝利。

続く、2回戦では、志学館高校に3-7と敗れましたが、ベスト32の結果を残して、冬場のトレーニングに入りました。

そして、平成30年春季大会は、4/11より開幕。初戦の相手は小金高校に決定。

まずは、春季大会において快進撃を果たし、来るべく第100回夏季選手権大会にむけて2005年以来となる13年ぶりのシード権を獲得することを願っています。

■OB会懇親会「現役選手激励会」の様子

ご多忙の折りにも関わらず、今年のOB会懇親会「現役選手激励会」には、広島に単身赴任中のOBを始め、神奈川、埼玉、東京都多摩地区など、県外からも多くのOBにご参加いただき、最終的に53名のOBが参加されました。

世代別にみると、今年の参加者はOBの最高齢83歳から現役野球部最年少16歳までとなっており、その年齢差は、なんと還暦以上の67歳差でありました。

小島会長、古賀理事長のご挨拶、新貝副会長の乾杯でスタートした今年の激励会。

ひとときの歓談後、江川副会長より、新規に開設した「市川高校硬式野球部OB会の公式ホームページ」をスクリーンで眺めながら、OB会の活動（支援金謹呈、壮行会参加など）や市川高校硬式野球部の歴史（年代毎の写真、歴代ユニフォーム、過去の戦績（千葉県第3位、ベスト4進出・3回、ベスト8進出・9回）などについてご紹介がありました。

その後、監督就任後4回目の夏を迎える井本陽監督と、昨年4月に野球部部長に就任されてOB会初参加の倉前光太郎部長、そして、選手からの信頼が厚い加藤一樹コーチ（高62回卒）からは、最近のチーム状況、昨年の振り返り、今シーズンへの抱負などについてお話をいただき、春季大会、そして選手権大会に向けた、熱い決意表明がありました。

続いて、選手とマネージャー総勢27名がステージにたち、小倉優太郎主将より「第100回大会は、甲子園出場を目指します。ご声援の程、宜しくお願いします」とあいさつが終わると、「期待しているぜ」「去年より大きくなったなあ」「甲子園へ連れて行ってくれ」などとOBから大きな声援がありました。

その後、県大会で勝利する際に歌う「校歌」を、野球部員だけでなく、OBを含めた参加者全員で斉唱し、激励会は盛大に盛り上がり、参加者の絆を深めました。今年は、公式戦で勝利し、たくさんの校歌を唄わせて欲しいと思います。

市川高校硬式野球部という縁をキッカケとして、時空を超えて参集した本会は、スタート当初こそは、やや堅さがあったものの、次第に打ち解け、とても親近感のある、和やかなムードの激励会となりました。また、さすがは高校生。旺盛な食欲で、ビュッフェの食事は、すべてなくなりました。お見事でした。

名残が惜しい中ではありましたが、小池信行副会長（高32回卒）より「市川高校硬式野球部OB会のホームページは日本一です。君達も日本一を目指して頑張ってください！」というご挨拶と中

締めにより、高校生諸君は家路に向かいました。

その後、OBメンバーは、アルコールを飲み干し、島田雄太理事(56回卒)より「私の高校時代は、校舎移転のため、グラウンドがなかった時代です。当時の経験は今にも生きています。これからもOB会・OG会を盛り上げていきましょう」というさわやかな本締め挨拶によりお開きとなりました。

最後は、OB全員で記念撮影を行い、来年の再会、野球場での再会を約束しました。また、急遽設置した「甲子園ボックス」には、たくさんの寄付金を入れていただき、ありがとうございました。現役野球部の支援金として有効に活用させていただきますことをお約束します。

■OB会への連絡先（お気軽にご連絡ください）

新貝 博之（高36回卒） 080-5186-9006 shinkai.17@ezweb.ne.jp

■OB会費の振込口座

千葉銀行 本八幡支店 普通 3496334 市川学園野球部OB会 小島武久

■市川高校硬式野球部当面の公式戦スケジュール

- ◆春季県大会 4月28日（土）
- ◆関東大会（千葉県開催） 5月19日（土）
- ◆市川市内大会 5月26日（土）
- ◆第100回全国高等学校野球選手権大会
 - 抽選会 6月20日（水）
 - 開会式 7月11日（水）

■OB会参加者による記念撮影

※写真は別途データを添付